

今後も続く素敵な村になるために

長野県上田染谷丘高校1年1組 小林美結

# テーマ設定の理由

私は青木村という、山々に囲まれた農村に住んでいる。自然豊かなところだが年々過疎化が進んでいる。それを食い止めるため、また多くの人に愛される村になるよう、住民の私が今の現状、またもっといい村になるように提案していきたいと思ったからである。

## この課題に関わるSDGsの番号...11

・環境を守りつつ充実したインフラをすべての人 にと  
いう点から。また自然豊かな村が今後も続 いてほし  
いと思ったから。



## この課題に関わるSDGsの番号...15

・生物の多様性や貴重な天然資源を守るため、さ ま  
ざまな対策が進められている点から。



# 現状

現在の青木村は、子育てや教育、観光、いろいろな面で村をアピールできていて、住みたいと思う制度がたくさんあると思う。

例えば

- ・空き家バンク
- ・移住補助金
- ・出産祝金支給 など



# 課題

青木村は自然いっぱい、上田市にも近く住みやすいと思うが少子高齢化が進み、若者の人口が少ないのが課題である。

また、少子化によりこれからSDGs11番に関わる 住み続けられる村作り ができるか不安になると考えた。



# 私が考えた解決策

自然豊かな環境で過ごす幼少期→楽しい思い出

→大人になって、自然のありがたさ、素晴らしさの知る

→子供にもこの思いをしてほしい！！

→幼少期を過ごした青木村に移住

このループがおきてほしいと思う



# 実際に行われている事

青木村では移住者が増えるために色々なことがあった。

- ・空き家バンク
- ・田舎暮らし体験住宅 など



子供が楽しく自然を感じる事ができる施設

- ・リフレッシュパークあおき
- ・ふるさと公園あおき
- ・パラグライダーパーク青木 など



## 10代からの提言

以上のことから青木村が、今後も続いていく村になるために努力していることを知ることができた。ただ、もっと移住者が増えるために、観光や特産物のアピールイベントをしていけばいいと思う。そうすることにより多くの人に関心を持ってくれるだろう。



# 感想

今回青木村について調べることが多かったが、住民の私でも知らないことが多く、驚いたところがたくさんあった。

これからも自然豊かな青木村がたくさんの人に愛されればいいと思う。

